

平成29年度

公 認 釣 り イ ン ス ト ラ ク タ ー
資 格 制 度 に つ い て

東京・兵庫



主 催

一般社団法人 全日本釣り団体協議会

制度発足までの経緯

1. 公認釣りインストラクター制度の実施主体である社団法人全日本釣り団体協議会（以下(社)全釣り協という）は、農林水産省を主務官庁として、昭和46年に発足。釣りの健全な発展と漁場利用問題の解決、漁業関係法規の周知、自然環境の保全、水産資源の保護等を目的として全国的に活動を続けている。各都道府県釣り団体協議会と、それぞれの釣りを専門とする広域団体によって構成され、我が国唯一の公認された全国規模の釣り人団体である。
2. 平成元年5月30日、(社)全釣り協第19回「通常総会」において(社)全釣り協公認釣り指導員制度の創設にむけて小委員会発足を決議。平成2年5月29日、第20回「通常総会」において、創立20周年記念事業の一環として上記制度の確立を決定。以後諸官庁、関係団体との協議をすすめながら、制度策定を推進してきた。
3. 平成4年度から、上記指導員制度を、公認釣りインストラクター制度と名称を改めた。その後実施要綱、受験資格、公認釣りインストラクター検定基準、研修規定等を定め、正式に農林水産省の指導のもとに発足した。
4. 公認フィッシングマスター制度
平成9年度から公認フィッシングマスター制度が新設された。
その目的は、現行の公認釣りインストラクターに対し、「活動全般の指導」と「資源の保護、環境の保全」に関する情報等を提供し、公認釣りインストラクターを通じて広く釣り人に周知徹底を図ることとしている。
公認フィッシングマスターの受験資格者：
公認釣りインストラクターとして3年を経過した者。

1. 目 的

四面海に囲まれ、水量豊かな湖沼河川など自然環境に恵まれた我が国において、健全なレクリエーションとして、あるいはエコロジカル・スポーツとしての釣りを楽しむ人々の数は多い。

そして人口が都市に偏在化する傾向のなかで、釣り人は自然を求めてさらに一層広がりつつあり、今後、特に女性、青少年を中心とする初心者層の増加が予想される。

ところが釣り場を取り巻く自然環境は、周知のように年々悪化するとともに、釣りのマナーの低下、ルール認識の欠如は釣り場環境の破壊をもたらし、魚介類の減少、藻場の消滅、釣り場でのゴミ投棄等の問題が顕在化するに至っている。近年、国民の安心安全に対する意識の向上により釣りにおいても安心して釣りができる快適な釣り場環境が求められている。

このような時期にあたり、広く一般の釣り人に対して釣り技術とあわせ水産資源の保護、釣り場の環境保全、釣り場での安全確保、釣り場でのマナー・ルール等の指導を行う者を育成することにより、自然環境の保持をはじめ、漁業者とのトラブルや海難事故の発生を防止し、釣りの健全な発展に資することを目的としている。

2. 事業実施団体

一般社団法人全日本釣り団体協議会（以下「全釣り協」という。）

〒102-0074 東京都千代田区九段南4丁目6番13号

ニュー九段マンション1001号

TEL:03-3265-4191 FAX:03-5275-7077

E-mail:jimukyoku@zenturi-jofi.or.jp

<http://www.zenturi-jofi.or.jp>

受講受験料、登録料等の払込先

郵便振替口座番号 00140-5-107386

口座名義 一般社団法人 全日本釣り団体協議会

3. 平成 29 年度公認釣りインストラクター資格制度のあらまし

(1) 公認釣りインストラクター資格区分

- ①海 面：船釣り・磯釣り・投げ釣り・疑似餌釣り（ルアー・フライ釣り）
内水面：溪流釣り・清流釣り・止水釣り・疑似餌釣り（ルアー・フライ釣り）

②20 歳以上受験可能 -詳細は 3 ページ参照-

(2) 資格試験合否決定：平成 30 年 2 月初め予定

(3) 一般社団法人全日本釣り団体協議会への登録日：平成 30 年 3 月 31 日

(4) 登録交付品：登録料により異なる

A)10,000 円の場合：5 点

- 登録証（A4 賞状用紙）
- 公認釣りインストラクター証
- バッジ
- ワッペン
- エンブレム

公認釣りインストラクター
登録証

東京都
全釣太郎

登録年月日 平成 27 年 3 月 31 日
登録番号 26 第 1234 号
合格部門 海面



B)2,000 円の場合：3 点

- 登録証（A4 賞状用紙）
- 公認釣りインストラクター証
- バッジ

公認釣りインストラクターとして
登録したことを証する

平成 27 年 4 月 1 日

一般社団法人全日本釣り団体協議会
会長理事 山下 茂



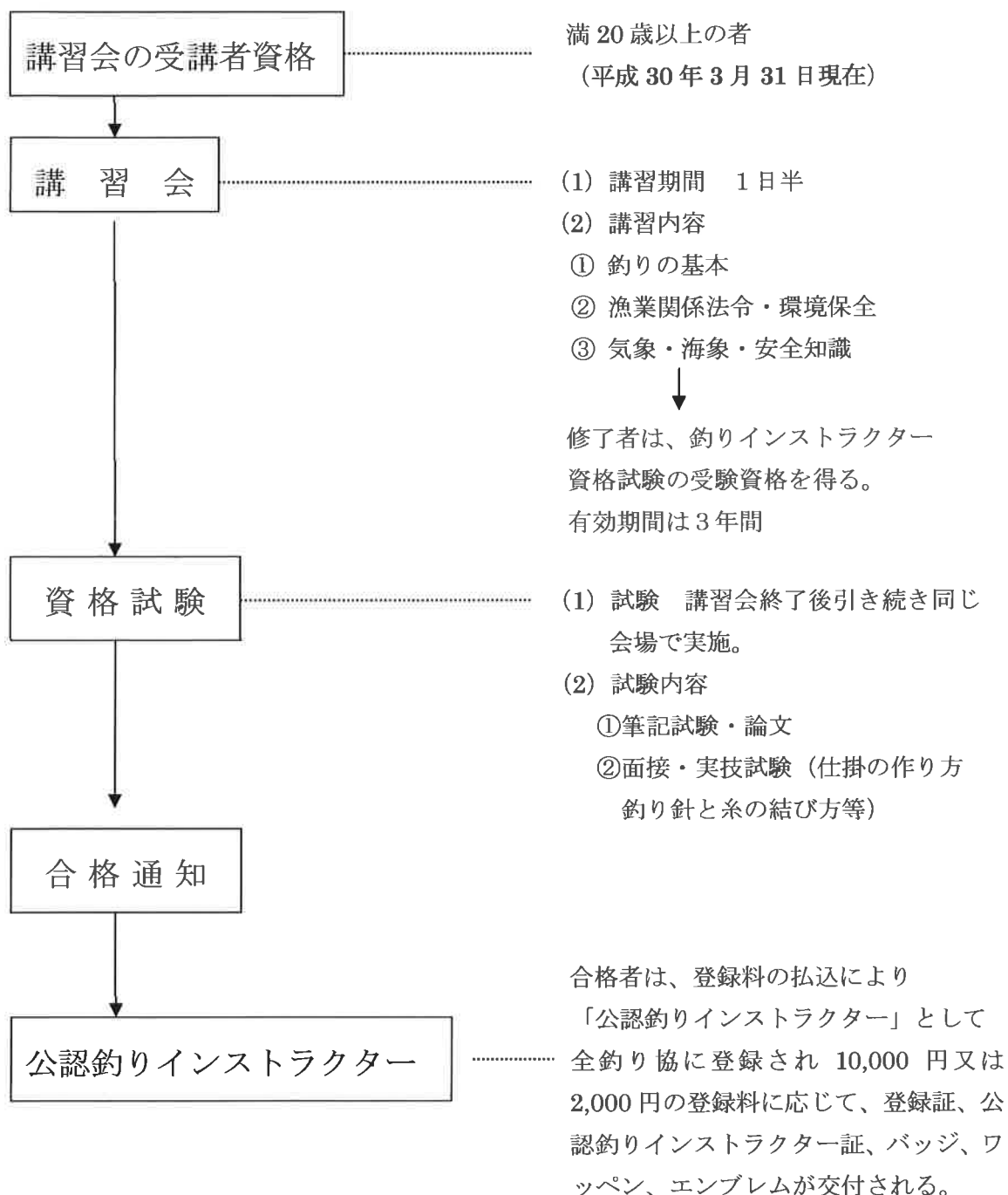
海面・26第1234号
公認釣りインストラクター証
全釣太郎
合格期日 平成27年3月31日
一般社団法人全日本釣り団体協議会

4. 公認釣りインストラクターの活動

(1) 公認釣りインストラクターの資格を取得した者は、次に掲げることを行うこととする。

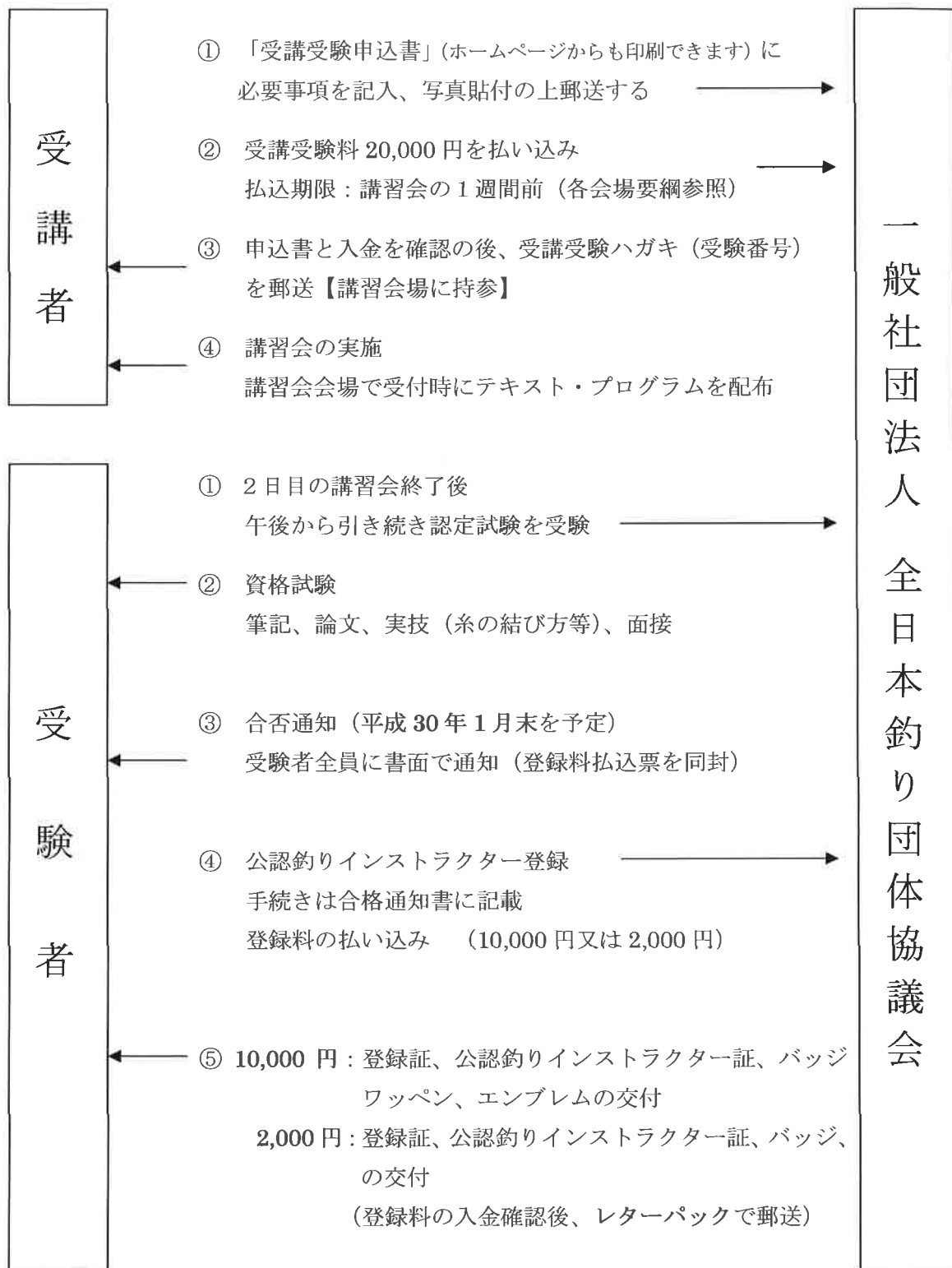
- ① 一般の釣り人に対し、釣り技術の指導、釣りのマナーおよびルール、水産資源の保護意識の向上、環境保全、釣り場での安全等について具体的に指導する。
- ② 各種釣り大会等により開催される講習会の講師として出席の要請があったときは、積極的に対応する。
- ③ 地方公共団体等における遊漁関係事業の実施に必要であると要請があったときは、アドバイス等を通じて積極的に対応する。

5. 公認釣りインストラクター資格取得の仕組み



* 3 年後に更新案内で再登録

6. 公認釣りインストラクター資格取得までのあらまし



■東京会場

*受講受験日時 平成29年11月18日(土)～平成29年11月19日(日)

11月18日(土) 9:00～17:00 受付開始 8:30

11月19日(日) 9:00～17:00 試験開始 13:00

*受講受験会場 東京海洋大学 品川キャンパス 2号館

東京都港区港南4-5-7

*受講受験料 20,000円

*申込書受付及び払込期間【期限厳守】

平成29年9月11日(月)～平成29年11月10日(金)

申込先 一般社団法人 全日本釣り団体協議会

〒102-0074 東京都千代田区九段南4丁目6番13号

ニュー九段マンション1001号

Tel: 03-3265-4191 (土日祝日休み)

払込先 郵便振替口座番号 00140-5-107386

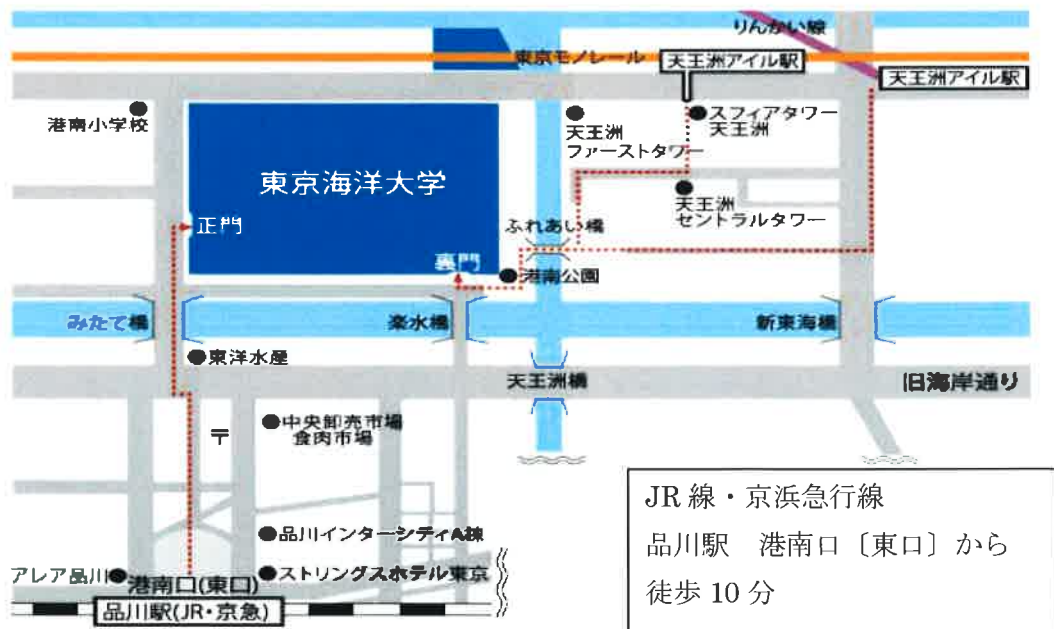
口座名義 一般社団法人 全日本釣り団体協議会

登録料 合格通知後に下記のどちらかを選んで払込

A) 10,000円: 登録証、公認釣りインストラクター証、バッジ
ワッペン・エンブレム

B) 2,000円: 登録証、公認釣りインストラクター証、バッジ

会場案内図



■兵庫会場

*受講受験日時 平成29年11月18日(土)～平成29年11月19日(日)

11月18日(土) 9:00～17:00 受付開始 8:30

11月19日(日) 9:00～17:00 試験開始 13:00

*受講受験会場 神戸市勤労会館 405号室(406号室)

神戸市中央区雲井通5-1-2

*受講受験費用 20,000円

*申込書受付及び払込期間【期限厳守】

平成29年9月11日(月)～平成29年11月10日(金)

申込先 一般社団法人 全日本釣り団体協議会
〒102-0074 東京都千代田区九段南4丁目6番13号
ニュー九段マンション1001号
Tel: 03-3265-4191 (土日祝日休み)

払込先 郵便振替口座番号 00140-5-107386
口座名義 一般社団法人 全日本釣り団体協議会

登録料 合格通知後に下記のどちらかを選んで払込
A) 10,000円: 登録証、公認釣りインストラクター証、バッジ
ワッペン、エンブレム
B) 2,000円: 登録証、公認釣りインストラクター証、バッジ

会場案内地図 最寄り駅【駅出口】からのアクセス

- *.三宮(阪神・神戸新交通)[A19(さんちか)] 2分
- *.三ノ宮[JR 中央口(南側)] 4分
- *.三宮(阪急・地下鉄・神戸高速)[東出口2(地下鉄三宮)] 5分 【中央区役所隣】



				受講受験 番 号	
--	--	--	--	-------------	--

公認 釣りインストラクター講習会

受講・受験申込書 (平成 29 年度)

一般社団法人 全日本釣り団体協議会 会長 殿

- ※ 写 真 貼 付
1. 縦 5～6 cm 横 4～5 cm
 2. 本人単身、上半身
 3. 最近 6 ヶ月以内のもの
 4. スナップ不可

【FAX 申込不可】

申 込 日	期限厳守 平成 年 月 日				
※ 受講・受験区分	どちらかを○で囲む 海 面・内水面	※ 受講・受験会場 (○印で囲む)	東 京・兵 庫		
※ フ リ ガ ナ			性 別 (○印で囲む)	男 ・ 女	
※ 氏 名					
※ 生年月日	昭和 平成	年 月 日生	※ 年 齢	歳 (平成 30 年 3 月 31 日現在)	
※ フ リ ガ ナ					
※ 現 住 所	〒 [建物名・部屋番号まで詳しくご記入下さい] 都道 府県				
【昼間に連絡が取れる 電話番号、メールを ご記入ください】	※ TEL		※ 携帯電話		
	E-mail				
フ リ ガ ナ					
勤 務 先	会社名等				
	TEL		FAX		
※ 釣 り の 得意分野					
所属釣り団体 (会名・クラブ名)			※ 釣 り 経 験	年	
※ この講習会を何で知りましたか	1.新聞() 2.雑誌() 3.テレビ() 4.インターネット 5.釣りクラブ() 6.友人知人() 7.その他()				

[注] ① ※印は必ずご記入下さい。 ② 文字は楷書で丁寧に記入下さい。
*合格された場合、記入された内容を各都府県釣りインストラクター連絡機構に知らせます。
それ以外の目的には使用しません。